

群弓連だより

110号

群馬県弓道連盟

平成27年正月
発行人 須田定雄

新年のご挨拶

群馬県弓道連盟会長 須田定雄

新春を迎え、会員皆様の本年が輝かしい年となりますことを願い、年頭のご挨拶を申し上げます。

平成24年に続いて、平成26年3月に矢羽の問題が発生し、全弓連を震撼させる問題となりました。24年の問題は栃木県において、或る高段者の使用した矢羽がワシントン条約国内法の種の保存法に抵触するのではないかと栃木県のテレビ報道関係からの問合せで、密猟、密輸に関わる矢羽の使用、購入の自主規制の通達が全弓連会長名で出されましたが、平成26年3月に大分県の弓具店の支店長の横領事件に関して調査が進んだところ密猟矢羽が関わりがあることで、特に当地の弓道関係者の関与したことで、内閣府へこの件に関する報告したところ、全日本弓道連盟の統治能力をはじめ調査委員会他諸委員会の立ちあげ、それに関わる諸規程の作成義務等12月迄に至る迄、全弓連理事会が忙殺され、今後の運営に関する業務の審議もなかなか進まぬ中での1年でした。

一方群弓連においては、長崎国民体育大会に成年男子、少年女子が出場し、少年女子が、近・遠的共に六位入賞、総合五位入賞の成績で、全弓連得点順位を26位に上げていただくことが出来、高体連に深甚の感謝を申し上げます。又日体協の資格取得において指導委員会の努力によって公認指導者、上級指導者が、230名を超える数となり、全国地連の中でも一般人口比では上位の資格者数となりました。

私事においては、本年度末で4期8年と言う長い間会長職を、会員皆様、役員皆様の献身的な協力によって務めて来ましたが、11月3日理事会において会長職を退任させていただき、後任に鈴木康弘副会長に就任していただくことに決定しました。若い力をもって益々群弓連が活力ある地連として発展することを衷心より期待申し上げます。何卒会員皆様の絶大なるご協力を賜ります様お願い申し上げます。

榛名支部の活動状況

榛名支部長 今井誠一

1 榛名支部の沿革

昭和40年代、個人の道場（3人立）にて何人かで練習を重ね、49年に第1回の初心者弓道教室を開催して以来徐々に愛好者が増加。

昭和52年9月、群馬郡の郡民体育大会にオープン種目として参加。昭和54年5月に忠霊塔の敷地内に5人立の町営弓道場が新設され、9月に郡民体育大会の正式種目となり、11月の県民大会に郡の代表として初出場。

昭和56年4月に、「群馬支部」として群馬県弓道連盟に加入。昭和63年10月に「第1回榛名町弓道大会」を開催したところ、各地から大勢の方々に参加を頂きました。

平成12年に姉妹都市である東久留米市（東京都）の弓道部と親善射会を開催することとなり、今でも毎年行っています。

平成14年11月に開催された県民大会では、強敵の「利根郡」を破り念願の初優勝をすることが出来ました。

平成15年4月に「榛名町総合体育館」が榛名中学校に隣接して竣工。新しく6人立の弓道場も併設され、6月に「オープニング大会」を開催。県下各地から130名を超える参加者にお祝いを頂きありがとうございました。

2 支部の現況

過日配布された群弓連の会員名簿でご存知のように、会員数が一桁という少数支部です。おまけに1名を除いては皆還暦部員です。何とかしたいと思い、毎年初心者弓道教室を開催していますが参加者が少なく、頭を抱えています。

平成15年に新しい道場ができたのを機に榛名高校に弓道部を新設してもらい、卒業後を期待して指導にもあたっています。10名程度の部員ですが、今のところ一人も続いていません。

3 日常の活動

体育館は火曜日が休館日となっており、それ以外は朝9時から夜9時半までいつでも利用できます。原則として月・水・金の夜7時～9時まで合同練習を行い、それ以外は各自自由に練習をしています。

当支部（私自身）のモットーとして、的中を主眼に考えております。誤解されるかも知れませんが、射形や体配はいつでもよいと言っているわけではありません。的中の第一は、矢数をかけることで他人より1本でも多く練習すること、なお且つ1本1本丁寧に試合のつもりで引き、大会の時には当てようとせず練習通りに引けるようになることが大切だと思っています。

ぐんま武道フェスティバル

12月6日ぐんま武道館において、第1回ぐんま武道フェスティバル、盛大に開催。このフェスティバルは、群馬県武道振興会の主催により、県内の武道9団体（柔道・剣道・弓道・相撲・空手道・合気道・少林寺拳法・なぎなた・銃剣道）がお互いの特性を理解し、協力し合い、「武道の理念」を一層高め県内における武道の普及・発展に寄与することを目的としている。

各競技団体の模範演武では、先頭を切って、弓道連盟会長の巻藁謝礼が披露されました。

また、小又秀雄教士八段が、永年にわたり、県連役員・地域弓道の振興・普及された功績により、県武道振興会より武道功労者表彰されました。おめでとうございます。

会長による巻藁謝礼



武道功労者表彰



審査部会

第4次地方審査結果

11月16日 ぐんま武道館弓道場

段級位	無指定	初 段	貳 段	参 段	四 段	合 計
受審者	61	11	51	22	26	171
合 格	初段 38 一級 22	5	10	8	3	初段以上64
摘 要	欠席 1		欠席 1			

学科問題

初段候補 1 あなたが弓道をやった良かったと思う点を書きなさい。 2 射法八節を列記し、「足踏み」について書きなさい。	貳段 1 道場で心掛ける危険防止について書きなさい。 2 三重十文字の重要なわけを書きなさい。
参段 1 審査を受ける意義について書きなさい。 2 基本体型について書き、五重十文字を列記しなさい。	四段 1 弓道の「三位一体」とはいかなることか書きなさい。 2 「詰合い」、「伸合い」の大切な理由を書きなさい。

中央審査昇段昇格者

審査種別	審査名称	氏名	施行日
錬士	平成26年度 特別臨時中央審査	佐藤利光	平成26年12月20日
教士	”	小林宏治	平成26年12月21日

大会成績

◆納射会

12月7日 ぐんま武道館弓道場 参加者109名 8射

矢渡 射手：須田 定雄 範士八段 介添 伊藤 晃 錬士五段 武井美栄子 五段

順位	参段以下			四五段			称号		
	氏名	支部	的中	氏名	支部	的中	氏名	支部	的中
優勝	鈴木 啓太	渋川	7	前田 彩	邑楽館林	8	小俣 充	邑楽館林	7
準優勝	荒井 榮次	邑楽館林	6	武井美栄子	渋川	6	田中 義裕	富岡	7
3位	赤石 清志	境	6	須永 明	藤岡	6	谷山 邦明	高崎	6
4位	山本 剛	伊勢崎	5	柳澤 徹	前橋	5	鶴川 祐一	前橋	6
5位	荒川 貴	太田	5	静野 忠雄	高崎	5	森 崇宣	前橋	5
6位	須藤 芳江	みどり	5	佐々木静野	邑楽館林	5	今井 誠一	榛名	5
7位	石川 邦男	みどり	5	飯合 寛	赤城	4	鈴木由起彦	邑楽館林	5
8位	狩野 香里	前橋	5	小金澤準一	高崎	4	高橋 香内	前橋	5
9位	周藤 雅美	桐生	5	園田 賢二	みどり	3	小林 宏治	利根沼田	5
10位	坂上 知峰	北群馬	4	郷 信一	太田	3	鈴木 康弘	高崎	5



国体6位入賞の監督・選手



各部門 1～3位



皆中賞

◆初射会 昇段・昇格者祝射会

1月11日 ぐんま武道館弓道場 参加者146名

矢渡 射手：須田 定雄 範士八段 介添 柏瀬さち子 錬士六段 城代富美江 錬士六段

祝射一手及び答礼射一手の後、射詰競技

順位	参段以下			四五段			称号		
	氏名	支部	的中	氏名	支部	的中	氏名	支部	的中
優勝	赤石 知代	境	3	古尾谷 茂	安中	3	雨宮 巧	太田	4
準優勝	神蔵 浩	利根沼田	2	福田 俊介	前橋	2	渋沢 明	高崎	4
3位	鈴木 啓太	渋川	2	堀井 孝之	利根沼田	2	小俣 充	邑楽館林	2
4位	荒川 貴	太田	2	川島 勝	邑楽館林	2	田中 義裕	富岡	2
5位	新井 真弓	前橋	1	田村 雅由	境	1	高橋 香内	前橋	2
6位	荒井 榮次	邑楽館林	1	静野 忠雄	高崎	1	今井 誠一	榛名	2
7位	上村 和男	高崎	1	須永 明	藤岡	1	小池 千友	吾妻	2
8位	田村 知裕	太田	1	飯合 寛	赤城	1	川端 文夫	伊勢崎	1
9位	松井 佐一	境	1	横田 俊春	太田	1	藤井 宏一	利根沼田	1
10位	相馬 進	邑楽館林	1	郷 信一	太田	1	佐藤 利光	高崎	1



各部門 1～3位



射道優秀賞



錬士昇格者による答礼射



六段昇段者による答礼射





教士昇格・七段昇段者による答礼射

◆県中学生弓道講習会・射会

11月29日 ぐんま武道館弓道場 参加者 54名

関地連主催 群馬県中学生弓道講習会・射会

齊藤昌之

朝からの強い雨にも関わらず1名の欠席者もなく、会始まって以来の参加者が集まりました。午前中は入退場などの体配面での指導と射技研修を行いました。午後は雨も上がり、陽射しも暖かな中での射会を行いました。

中学生男子では優勝が8射6中、準優勝も5中という大人顔負けの的中、小学生も優勝が4中と立派な成績をおさめ、来夏の全国中学生弓道大会へむけて多くの収穫があった射会となりました。この結果は春・秋大会、他射会の成績とあわせて全国大会出場選手選考の判断資料といたします。

他県に比べ、競技人口が少ない本県の中学弓道ですが、各支部や部活動を行っている学校の皆様のご尽力により、ようやく隆盛の兆しが見えてまいりました。ありがとうございます。未来に向けて、ジュニア弓士育成はますます重要な課題です。これからもよろしくお願いいたします。

<p>【総合成績】 優勝 中橋 龍一 準優勝 佐藤 月彦 第三位 菅田 竜一</p>	<p>【中学生女子の部】 優勝 足尾 遼（4中：伊勢崎市立赤堀東小6年） 準優勝 小林 蓮（2中：伊勢崎市立あずま小6年） 第三位 阿部 龍玖（2中：沼田市立東小6年）</p>
<p>【中学生男子の部】 優勝 中橋 龍一（6中：太田市立休泊中2年） 準優勝 佐藤 月彦（5中：太田市立休泊中1年） 第三位 菅田 竜一（4中：太田市立城西中2年）</p>	<p>【総合】 優勝 加納 未祐（3中：ぐんま国際アカデミー中等部1年） 準優勝 葉山 碧海（3中：伊勢崎市立あずま中2年） 第三位 木部菜々美（2中：ぐんま国際アカデミー中等部1年）</p>

順位	参段以下			四五段			称号		
	氏名	支部	的中	氏名	支部	的中	氏名	支部	的中
優勝	山口 峰夫	甘 楽	5	静野 忠雄	高 崎	8	田中 義裕	富 岡	8
準優勝	細谷 仁美	甘 楽	5	須永 明	藤 岡	6	谷山 邦明	高 崎	8
3位	中原 徹也	富 岡	5	原田 孝夫	高 崎	5	今井 誠一	榛 名	7
4位	石井 優奈	富 岡	5	松井喜重郎	甘 楽	5	佐藤 佳年	高 崎	6
5位	江川 明子	富 岡	4	渡部 智昭	富 岡	5	小坂橋朝夫	榛 名	5

高 体 連

平成26年度 第14回東日本高等学校弓道大会県予選会

1. 期 日 (女子) 平成26年11月23日 (土)
(男子) 平成26年11月24日 (日)
2. 会 場 ぐんま武道館弓道場
3. 参加者 (女子) 団体戦 45校 85チーム
(男子) 団体戦 44校 80チーム
4. 競技方法 団体戦は各校男女3名、各2チームまで出場。
予選各自8射、計24射で上位16チームを通過とする。
決勝は1チーム12射(各自4射)のトーナメント方式
個人戦は団体戦予選における各個人の成績で順位を決定

5. 成 績

◎団体戦

- (女子) 1位 健大高B (横坂 千夏2年・橋本 千晴1年・南雲友紀菜1年・長岡 美咲2年)
2位 市前橋B (川崎 鈴乃2年・須田 芹菜2年・福田 楓2年・竹内 優希1年)
3位 育 英A (福島 怜奈2年・野中 砂頼2年・諸泉 杏実2年・金子 杏実2年)
4位 健大高A (吉田 夏芽2年・久保 花織2年・齋藤 暦2年・小谷野桃花2年)
- (男子) 1位 市前橋A (吉澤 天志2年・小林 凌悟2年・狩野 悠哉2年・鈴木 溪吾1年)
2位 健大高A (堀越 勇紀2年・小林 諒大1年・民谷 恭成2年・堤 子竜2年)
3位 青 翠A (都丸 翔柁2年・土田 蓮2年・角田 朋暁2年)
4位 農 二A (白石 優人2年・中島 翼2年・工藤 涉2年・喜多 孝介2年)

◎個人戦 (同中は1位のみ射詰競射, 他は遠近競射)

- | (女子) 1位 | 三 上 楓 香 | (吾 妻 1年) | 7中 | 成績 | 競射 (5本目から8寸的使用) | | | | |
|---------|---------|----------|----|----|-----------------|--|--|--|--|
| 2位 | 茂 木 理 紗 | (太 商 2年) | 6中 | | | | | | |
| 3位 | 高 田 万里奈 | (高 女 1年) | 6中 | | | | | | |
| 4位 | 横 坂 千 夏 | (健大高 2年) | 6中 | | | | | | |
| 5位 | 吉 田 夏 芽 | (健大高 2年) | 6中 | | | | | | |

(男子) 1位	小林 凌 悟	(市前橋 2年)	7中	〇〇〇〇×〇
2位	羽 賀 哲 平	(大 泉 2年)	7中	〇〇〇〇××
3位	関 政 弘	(利根実 2年)	7中	×
4位	角 田 朋 暁	(青 翠 2年)	7中	×
5位	都 丸 翔 柁	(青 翠 2年)	6中	

団体戦における上位2校は、3月27～29日に千葉県千葉市で開催される第14回東日本高等学校弓道大会に出場する。

支部だより

(紙面の都合上、順不同になっています。)

安 中

連絡員 上原とも恵

◆納射会 12月21日 松井田城址広瀬弓道場 参加者22名 10射

①小河原けさ江 ②上原 琴穂 ③石井 忠二 ④小野 好雄 ⑤野口日実子

金井杯 石井 忠二 6中

◆初射会 1月12日 松井田城址広瀬弓道場 参加者27名 12射

初心者の部 ①杉山 末六3中 ②上原 睦良3中 ③野口日実子2中

初段位の部 ①石井 忠二8中 ②野村 幸生8中 ③青木 真理6中 ④小野 好雄3中 ⑤小河原けさ江3中

参段以上 ①古尾谷 茂9中 ②星 和夫8中 ③金井 義則7中

金井杯 古尾谷 茂 9中

境

連絡員 茂木 明

◆大島先生米寿祝射会・10月度月例射会 10月26日 伊勢崎市境弓道場 参加者24名 6射

①井口 学 5中 ②飯塚 勝亮 4中 ③茂木 明 4中 ④田村 雅由 4中 ⑤中村 敬一 4中

◆産業祭協賛射会 11月9日 伊勢崎市境弓道場 参加者22名 10射

①中村 敬一 7中 ②松井 佐一 5中 ③酒井 柁人 5中 ④中澤千代子 4中 ⑤辻 政弘 4中

◆納射会 12月21日 伊勢崎市境弓道場 参加者22名 10射

①田村 雅由 7中 ②松井 佐一 6中 ③西村 恭夫 6中 ④山洞 順子 5中 ⑤一木 光一 5中

桐 生

連絡員 関口福一郎

◆11月例射会 11月23日 桐生市弓道場 参加者24名 10射

矢渡 射手：青柳 護 錬士六段 第一介添 今井 靖夫 四段 第二介添 会田 恵子 参段

五段以下 ①藤本 和男7中 ②久保 悦朗7中 ③関口福一郎6中 ④船戸 敏夫6中 ⑤馬場 芳雄5中

称号 ①小林 詔一7中 ②小屋美ち子6中 ③鹿木 良満6中 ④河島 勇吉4中 ⑤青柳 純江4中

総合優勝 小林 詔一

射詰競技 ①小林 詔一 ②新井 伸司 ③藤本 和男

◆12月例射会 12月14日 桐生市弓道場 参加者26名 10射

矢渡 射手：河島 勇吉 錬士六段 第一介添 鹿木 良満 錬士五段 第二介添 山田 武広 錬士五段

五段以下 ①藤本 和男6中 ②久保 悦朗6中 ③馬場 芳雄3中 ④新井 浩子3中 ⑤片倉 義行3中

称号 ①諏訪百合子9中 ②青柳 純江8中 ③小林 詔一6中 ④河島 勇吉5中 ⑤山田 武広5中

総合優勝 諏訪百合子

射詰競技 ①藤本 和男 ②小林とし子 ③鹿木 良満

◆1月例射会

1月18日 桐生市弓道場 参加者40名 10射

矢渡 射手：青柳 護 錬士六段 第一介添 諏訪百合子 錬士五段 第二介添 小林とし子 錬士五段

学 生 ①五十嵐 薫 (商) 4中 ②山口優太郎 (商) 2中 ③渡辺 知史 (商) 1中

五段以下 ①久保 悦朗 8中 ②関口福一郎 6中 ③片倉 義行 6中 ④船戸 敏夫 4中 ⑤馬場 芳雄 4中

称 号 ①小屋美ち子 9中 ②小林 詔一 6中 ③小林とぢ子 5中 ④諏訪百合子 5中 ⑤小又 秀雄 4中

総合優勝 小屋美ち子

射話競技 ①青柳 純江 ②小林 詔一 ③関口福一郎

富 岡

連絡員 折茂 一雄

◆昇段者祝射会

11月23日 富岡市民弓道場 参加者20名 10射

①内藤今朝雄 8中 ②中原 徹也 7中 ③篠崎 邦彦 7中 ④田中 義裕 6中 ⑤大河原道雄 5中

佐 波 あ ず ま

連絡員 鈴木 千陽

◆10月度 あずま弓道場20周年記念射会兼月例射会

10月26日 参加者40名 6射

①毛涯 千尋 5中 ②小此木良江 4中 ③峰岸 孝司 4中 ④松島 尚江 4中 ⑤月岡 忠 3中

◆11月度月例射会

11月23日 参加者25名 10射

①石田 悟 9中 ②吉田 宗郷 7中 ③三塚 宇善 5中 ④小林 稔 5中 ⑤鈴木 千陽 5中

◆12月度月例射会

12月14日 参加者24名 10射

①月岡 忠 6中 ②見城 美波 6中 ③鈴木 千陽 4中 ④吉田 宗郷 4中 ⑤小此木良江 4中

甘 楽

連絡員 古川 康夫

◆10月例射会

10射

①布施 一好 6中 ②細谷 仁美 6中 ③石田よし江 5中

◆11月月例射会

10射

①坂下 功一 7中 ②松井喜重郎 6中 ③古川 康夫 5中

◆12月例射会

10射

①山口 峰雄 6中 ②山田 悦子 6中 ③石田よし江 6中

伊 勢 崎

連絡員 齊藤 昌之

◆10月度月例射会

10月5日 伊勢崎市弓道場 参加者37名 10射

①齊藤 昌之 7中 ②立石 圭子 6中 ③深代 忠 6中 ④大谷 忠義 6中 ⑤川端 文夫 5中

参段以下優勝：関根 友男

◆11月度月射会

11月23日 伊勢崎市弓道場 参加者41名 10射

①眞下 眞弓 7中 ②深代 忠 7中 ③川端 文夫 6中 ④大島 昭 6中 ⑤山本 剛 5中

参段以下優勝：山本 剛

◆平成26年納射会兼昇段昇格祝射会

12月8日 伊勢崎市弓道場 参加者41名 6射

祝 射 一つの謝礼：眞下 眞弓 川端 文夫 下境 郁二

答礼射 持的謝礼：新木 源助 山嶋 敏夫 立石 圭子 高橋 洋二 略式：江原幸太郎 新井 正子

①立石 圭子 5中 ②川端 文夫 5中 ③深代 忠 4中 ④小谷野平司 3中 ⑤武田 節夫 3中

参段以下優勝：松村 恵子